

平成27年度

第33回総会・懇親会

＜開催日時＞ 平成27年11月21日（土） 午後2時開会

＜開催場所＞ アジュール竹芝 12階 白鳳



《会長挨拶》

東京支部会長 桂 正 洋

本日は、ご多忙にもかかわらず、かくも大勢の皆様のご出席をいただき誠にありがとうございます。皆様のお声掛けの成果と嬉しく思っております。

残念ながらご欠席となられた会員の皆様方々からもメッセージや会費の振り込み、ご寄付もいただきました。会員の皆様のご支援にあらためて感謝申し上げます。

また、栗高同窓会本部および栗高さっぽろ会からのご指導・ご支援に対しましてこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

1. 我が母校は健在です。栗高の現況につきましては、お手元の塩崎校長のメッセージおよび資料をご覧いただくことといたします。いくつかの要因があって各学年2間口（2クラス）となっていますが、南空知の基幹校としてしっかり運営されていると感じております。

学校運営の充実、生徒の努力はもちろんのこと、教職員の高い指導指針の設定・実践、さらには父兄をはじめ地域の支援があってなされるものと考えます。

いくつかの情報から、とても良い方向に向かっていると感じておりました。そして、栗高のホームページが9月に全面リニューアルされました。

適切な情報を的確に発信され、優秀な生徒を迎え入れようとする心意気がうかがえます。さらに一層の充実も期待しております。

一方、我々同窓会東京支部が母校にまた生徒にど

のような支援が出来るのか、従来からの検討事案です。今後も皆様とご相談させていただきたいと考えております。

2. 役員の改選についてです。本来ならば、正式議案とすべきですがお諮りをさせていただきます。役員の任期は支部規約で2年とされており、この総会で1期目を終えます。ご承認をいただければ、現体制をもって次期もお世話役を務めさせていただきたいと思いますが如何でしょうか。

3. 今回の会場についてです。総会・懇親会の会場を設定することは実は大変です。役員会でいくつか候補が上がりましたが、費用の問題が残りました。そこで、本日出席いただいている旧知の佐々木さん（当時「藤田観光」副社長、現会長）に電話でお願いをしました。「貴方の椿山荘でとは言いません。グループの何処かで飲み放題6,000円でやってくれるところはないでしょうか。」と。厚かましいのは承知でしたが、そこは栗高同窓のよしみで。

そして、本日藤田観光グループの当会場で開催することが出来ました。あらためて、佐々木さんありがとうございました。

今回もまた何の企画もありません。ゆっくりと皆様がおしゃべりをされることが企画と勝手に解釈しております。

どうか楽しいひと時を過ごしていただきますようお願いいたします。あいさつといたします。

《 会 務 報 告 》

東京支部は、一年おきの開催とした3度目の、第33回の総会を迎えました。これも多くの皆様のご理解とご協力によるものと感謝申し上げます。

前回の第32回総会から本日まで、2回の役員会を開催しております。「支部だより」第32号の編集・発行、活動計画の確認、本日の総会・懇親会の具体的な内容等について検討してまいりました。

また、本日、決算報告等について、皆様のご承認を得ることとしております。

この総会の後、平成28年3月に「支部だより」第33号の発行を予定しております。

今回の総会の案内は、会員名簿の「645名」に送付しました。「210名」の会員から出席または欠席及び会費の納入を頂きました。また、4名の方が新規会員になっていただきました。残念ながら「21名」から転居先不明として戻ってきました。

本日は、久しぶりに或いは初めて参加される方も

大勢お迎えできました。会員の皆様の会への参加・参画の促進に引き続き検討を進めたいと考えております。

本日の総会に、塩崎栗高校長、本田同総会会長及び山崎さつぼろ会会長から、「お祝いのメッセージ」を頂いています。会場に掲示いたしましたのでご覧ください。

最後に、ご出席の皆様をはじめ多くの会員の皆様からお寄せいただいた、支部会費の納入、情報や資料の提供、ご意見やご提案にあらためて感謝申し上げます。今後とも引き続きよろしくお願い申し上げます。

また、この度の総会・懇親会にあたり、栗高ホームページにおける校長日誌において平成27年11月21日開催の「栗高同窓会東京支部の総会・懇親会」について紹介されておりましたのでご報告いたします。 <事務局>

栗高同窓会東京支部 平成25年度～26年度 決算報告 (H25.4.1～H27.3.31)

<収入の部>

※単位：円

24年度繰越金	392,202
平成25年度（第32回）総会参加費 7,000円×47名	434,000
年会費 2,000円×109名 + （寄付金）10,000×2名	238,000
同窓会本部助成金（平成25年度・26年度）	100,000
合計	1,059,202…①

<支出の部>

※単位：円

平成25年度（第32回）総会懇親会費用	225,000
平成25年度（第32回）総会案内諸掛（650部）	143,942
支部便り（第32号）発刊諸掛け（650部）	147,567
栗高総体連出場激励	20,000
役員会費（2回開催）	5,819
振込手数料（加入者負担分）	15,320
払出手数料	2,430
その他（通信費等）	13,201
合計	573,279…②

収支差額（①－②） 1,059,202－573,279＝485,923円

485,923円は27年度へ繰越いたします。

以上の通り報告いたします。

栗高同窓会東京支部 会計担当委員 奥 田 芳 博
会計監査 元 田 豊 治
会計監査 岡 崎 栄 子

東京支部総会に寄せて

北海道栗山高等学校長 塩 崎 学

第33回栗山高等学校同窓会東京支部総会が盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。合わせて、長い歴史と伝統を持つ栗山高校が地域のみならず広く日本全国にまで多くの卒業生が活躍されていることに敬意を表したいと思います。

今年で本校は創立86年目を迎えます。本校の前身は大正5年に開校した私立栗山裁縫学校で、そこまで遡ると99年目になり、来年は100年目を迎えることになります。その歴史をたどれば、昭和39年には最大1学年9クラス（普通科5定時制3家政科1）だったこともあります。現在は少子化と学区制の変更や交通網の発達により1学年2クラスの学校（在籍数5月1日現在で228名）となっています。昭和43年の卒業生が436人であり、今の1学年80名と比較して5倍以上の生徒が在籍していたことになります。創立以来の卒業生は15,358人を数え、全国各地で地域の中核となり活躍されています。

現在の校舎は3代目となる校舎で、平成15年に移転し現在に至っています。定時制閉科の記念として作られた少女のブロンズ像「おもい」や昔からの赤門（正門）は、そのまま引き継がれており、今でも本校の歴史を伝えながら生徒の登下校を見守っています。

今、本校では平成26年4月14日より北海道介護福祉学校との連携を開始し相互交流を行っております。また、この10月より小中高一貫ふるさとキャリア教育推進事業の指定を受け今年を含め平成29年度までの3年間研究をすることになりました。栗山中学校、栗山小学校、角田小学校、継立小学校の町内の4校とともに本校が地域のキャリア教育を中心となって進めていくことになっています。小規模の学校となりましたが密度の濃い学校教育を更に進めているところです。

本校のホームページが9月25日に全面リニューアルしました。学校の様子を見ることができますので是非ご覧ください。



栗山高校ホームページ：http://www.kuriyama.hokkaido-c.ed.jp/

最後になりますが、同窓諸氏には暖かい激励とご支援をいただくことをこの場を借りてお願いするとともに、東京支部総会にご参会のみなさまの益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げお祝いのことばといたします。

ご挨拶

栗高同窓会会長 本 田 諭

晩秋の候、朝夕の冷たさが肌に刺さり、秋の終りを告げる雪虫が舞う季節を迎える今日この頃、本日ここに第33回東京支部総会心よりお祝いを申し上げます。日々、ふるさと母校に想いを寄せられます皆様に深く感謝を申し上げる次第であります。

さて、少し母校に触れてみたいと存じます。今は日本全体の問題として少子の時を迎えており、我が高校もその影響は大きいものがあります。間口の減少どこも悩むところです。でも少ないながらもクラブ活動に、また、ボランティア活動にと子供はいろんな意味で活動を行っており、立派な実績も築いております。私達は静かに見守っているところです。そして将来この日本の力となって活躍する日を祈っております。

さて、日本ハムファイターズ道内外からの応援をいただき、また、栗山監督のお膝元でもあります栗山近隣の町村も含めいろんな意味でパワーをいただいております。優勝は逃したものの、皆の気持ちはファイターズです。大きな原動力になっております。東京支部の皆様も応援よろしくお願い致します。

今後、皆様のご健勝とご活躍、そして、ご多幸、さらなるご発展を心より祈念申し上げまして、ご報告とさせていただきます。

ご挨拶

栗高さっぽろ会会長 山 崎 市 郎

拝啓、秋冷の候、貴支部の会員の皆様におかれましては益々のご健勝のこととお喜び申し上げます。

当会の総会も皆様方のご協力で来る9月6日に無事終了致しました。昨年は当会創立20周年を迎えて盛会に終了しました。これもひとえに皆様方のご協力のお陰で楽しいひとときを堪能いたしました。

貴支部からのお祝いのメッセージ誠にありがとうございました。

貴支部の総会・懇親会にご案内を受けましたが、当方所要があり大変残念ですが、参加できませんので、会員の皆様方によりしくお伝えください。また、総会・懇親会が盛会に行われることを心よりご祈念申し上げます。

最後になりますが、御地ではそろそろ木枯らしが吹く季節になりますので、健康には十分気を付けてください。また、御地での貴支部の益々のご発展と会員のご活躍とご健勝を心よりご祈念申し上げます。

《役員の選任》

平成27年11月21日の総会において役員及び事務局委員の再任について、承認されました。

◆ 栗高同窓会東京支部 役員・委員 ◆

○会 長 桂 正 洋 37年卒（再任）

○副会長 松 本 洋 幸 40年卒（再任）

○副会長 楠 文 利 42年卒（再任）

○副会長 太 田 見知代 43年卒（再任）

○事務局長 奥 田 芳 博 44年卒（再任）

○会計監査 元 田 豊 治 45年卒（再任）

○会計監査 岡 崎 栄 子 45年卒（再任）

○幹 事 卒業年度毎に会員より2名を原則（全員再任）

◆ 事務局委員 ◆

○組織委員 瀬 尾 明 43年卒（再任）

○事業委員 辻 谷 博 44年卒（再任）

○総務委員 久 世 郁 夫 46年卒（再任）

○組織委員 佐 藤 直 子 48年卒（再任）

○事業委員 竹 内 志 保 63年卒（再任）

○総務委員 岡 留 陽 子 63年卒（再任）

任期：平成27年度総会から平成29年度総会まで



<会員だより>

※会員だよりは、27年度総会・懇親会（11/21）案内の
おりに「返信はがき」を寄せられた方、および各会員
の近況などの内容を紹介するものです。

【出席者】

<S28年卒>

- ・真 貝 晃 フーフー云いながら、まだ仕事やっている。止めるとボケるのではないかと思いつけて
いる。戦争ではないが、止めるのが難しい。

<S29年卒>

- ・丸 岡 利 市 お知らせ有難うございました。昨夏、胃切除の手術をうけましたが、目下元気にしてい
ます。久し振りに皆様と御会い出来ますことを楽しみにしています。
- ・中 添 淳

<S31年卒>

- ・赤 松 旬 久しぶりの会ですので期待を持っての参加となり楽しみです。元気でゴルフやっていま
す。
- ・横 岡 武 之 栗高東京支部の集りは年を加わると共に故郷を想出す良い機会となります。盛会を祈り
ます。
- ・水 上 俊 克

<S32年卒>

- ・大 澤 進

<S35年卒>

- ・山 代 秋 夫 昨年2月の大雪の時に、雪かきで腰を痛めてしまい、現在も通院中ですが、今年の夏山
遠征は、9月5日～6日に日本百名山の甲武信ヶ岳（2,475m）に登ってきました。サン
ケイスワローズ以来のヤクルトの大ファンですが14年ぶりのリーグ優勝おめでとう。

<S36年卒>

- ・荒 沢 京 子 いつもお世話下さりありがとうございます。元気で長生きしたいと思いますが、これだ
けは、どうにもわかりません。最近は、一日一日がとても大切に思うようになりました。
身体が動くうちに、出かけられる所へは参加して、皆様から良い刺激を頂こうと楽
しみに出席させていただきます。

<S37年卒>

- ・桂 正 洋 大勢参加してくれると良いですね。
- ・瀬 川 美 江 記憶にないくらい、この会には今迄出席しておりませんでしたが、今回なんとか出席で
きそうですので、皆様のお元気な栗山の方達にお会い出来ること楽しみにしておりま
す。
- ・山 岡 洋 江 今回は出席させていただきます。
- ・佐々木 淳 司 ・水 野 佳 昭

<S38年卒>

- ・三 好 康 夫 酔い過ぎて帰宅途中転倒（昨秋）一週間ばかり病院の世話になりましたが、悪運強く、
まだ生きております。
- ・土 栄 尚 紀 散歩が日課の日々を送っております。ここ2～3年は、それなりに元気でゴルフも再開
しました。38年卒の同期のメンバーと共に参加させていただきます。
- ・清 水 美知子 前回の開催に余儀なく欠席せざるを得ませんでしたので今回こそは、初めての出席をさ
せて頂きたく、よろしくお願い申し上げます。
- ・小 川 義 博 ・亀 森 忠 司 ・萩 澤 弘 三 ・藤 本 明 ・山 下 勝 利

<S39年卒>

- ・菊 地 マツ子 お知らせありがとうございます。北海道フェア—in代々木、栗山頑張ってまーす！
今年もお手伝い行ってまいりました！ マルガリータ
- ・寺 澤 澄 雄 ・茶 木 克 彰

<S40年卒>

- ・青沼俊雄 体調（老化現象）、ボケ（痴呆症）、車の運転などなど、気になる年齢に突入。老後、有意義にどう過ごそうかなどといった「ゆとり」など何所吹く風。「現状を知るや身の丈」 電話ありがとうございました。
- ・中島豊勝 初めての参加になります。楽しみにしています。
- ・山本力 お世話になります。当日よろしく願い申し上げます。
- ・池上富士雄 ・國岡悠子 ・元田秀芳 ・芋田英一 ・松本洋幸

<S41年卒>

- ・杉岡茂男 会当日宜しく願い申し上げます。小生は昭和41年卒3年2組（田中優恩師）在校中はバドミントン部に在す。亜大卒後、チカ工業(株)旧本社札幌に入社す。以後、スギエンタープライズ(株)設立。

<S42年卒>

- ・井上成子 お世話様でございます。久々にまた出席させていただきます。
- ・楠文利 本年9月中旬、家族でマチュピチュに行って来ました。カミソリの刃一枚入らない石造り。周りの山々の絶景。ペルーに入るだけで20時間。それから8時間でマチュピチュです。遠いですが、全てが素晴らしかったです。
- ・小寺節 皆様と会うのを楽しみにしています。
- ・千葉豊 ・小原正義 ・笹谷雅子 ・田中啓子 ・渡部みどり

<S43年卒>

- ・太田見知代 素敵な場所の様で楽しみです。
- ・瀬尾明 昨年10月に栗山でクラス会、11月には東京で43年卒業の同窓会があり、楽しい時を過ごしました。
- ・太田敏郎 皆様のお顔を拝見できることを楽しみにしています。

<S44年卒>

- ・井上義英 同じクラスの加茂川君（元文部省）、佐々木君（藤田観光）、三浦君等と長期にわたり東京で集合しており、また、数年前よりは、北海道在京のクラスの皆さん（4組）と隔年でクラス会にて顔をあわせています。また、加茂川、佐々木両氏と共に中学時代の同期である谷口君（元国交省）などと東京栗山会の板垣会長さん、桂さんにはお世話になっております。佐々木君より、11月21日の貴会会合の開催の連絡を受け、出席させていただきたく、ご連絡した次第です。小生、現役時代は保険事業（生保、再保険）に携わっており、現在は共済事業の運営を行っております。
- ・奥田芳博 役員、事務局委員の皆様と協力して、本同窓会出席者の方々と一緒に楽しい会になればいいなと思っています。また、佐々木明さんの御配慮により会場を決めることが出来ましたことを感謝いたします。佐々木さん、井上さん、出席ありがとうございます。
- ・佐々木明 この度は、弊社運営施設のご利用を賜りありがとうございます。初めて参加させていただきます。よろしくお願いします。
- ・気仙祥司 ・辻谷博

<S45年卒>

- ・元田豊治 母親が100歳の銀杯を頂いた直後に他界しました。喜んで参加させていただきます。
- ・元田勝蔵 今年9月で退職しました。

<S46年卒>

- ・久世郁夫 ご準備ありがとうございます。仕事のため、なかなか協力できず申し訳ございません。

<S48年卒>

- ・谷内稔 48年卒業の山田泰司（元札幌市役所）さんが再任用で東京に来ていますので一緒に参加いたします。
- ・山田泰司 ・澤田昌子 ・水田桂良美

<S63年卒>

- ・岡留陽子 栗山の大鵬ラーメンを初めて食べました。行列ができていてビックリ！
- ・竹内志保